

補助事業評価シート

番号	34	章	施策22	防災都市づくり
----	----	---	------	---------

補助事業名	民有灯新設改良助成	所管部課	みどり土木部道路課	事業開始年度	昭和38年度
根拠法令(要綱)等	新宿区私道整備に対する助成に関する規則及び要綱				
19年度決算額 補助率	5,277,300円 工事費の8/10	補助対象団体(者)	26団体・85基		
補助することで達成しようとしている区の目的	私道上の照明灯(民有灯)を設置しようとする町会等に対して助成金を交付することにより、区民の生活環境の向上と犯罪の防止を図っていきます。				
団体(者)に対する直接の助成目的	民有灯の新設及び改良の経費を助成することで、民有灯管理者の費用負担を軽減します。				
補助金の申請	補助金の交付申請にあたって提出する書類・添付書類 私道整備工事助成金交付申請書	補助金の清算/実績報告	清算/実績報告にあたって提出する書類・添付書類 承諾書、実績報告書、私道整備工事助成金請求書		
	審査の体制・考え方(区職員による審査又は公募委員を入れての審査、補助金の目的とする具体的な取組内容を記載した事業計画書を提出しているか・どのように審査しているか等) 区職員が現地調査による審査を実施しています。 私道整備工事助成金交付決定書を交付します。		審査の体制・考え方(清算/実績報告時の審査体制、助成の目的・決定内容に照らして、自己評価・活動成果の公表状況を踏まえ、予定していた目的・成果が達成できたか・どのように審査しているか等) 部内検査員による検査 私道整備工事助成金確定通知書の交付		
今後の課題	地元の2割支出が負担になっています。(平成19年度まで)				
補助金の評価	<p>総合評価(A・B・C・D)とその理由</p> <p>総合評価 : B 評価理由 : 各町会からの申請に基づき、民有灯新設改良助成を着実に実施しました。</p> <p>区と補助対象者との役割分担</p> <p>この補助金において、補助対象者は改修を行い、区は改修工事費用の一部を助成します。</p> <p>目標の設定</p> <p>政策目的(目標)設定は安全・安心の街づくりを進めるため、区民ニーズを踏まえたもので適切です。</p> <p>代替手段・効率性</p> <p>民有灯の改修が一層進むように、区が直接改修等を施工するなど、代替手段の検討が必要です。</p> <p>目標の達成状況</p> <p>この補助金を交付したことにより、私道を明るくする効果があり、まちの防犯性向上の目的を達成しています。</p>				
今後の改革方針	平成20年4月から、まちの防犯性を一層強化するため、補助金の制度を改め、町会等の申請に基づき区が直接民有灯を改修します。今後は、新しい制度を周知し、区民の生活環境向上と犯罪防止に資するよう、適切かつ効果的に実施していきます。				